



令和元年度臨時協議会の開催

11月8日 於: プリムローズ有朋



警備部長挨拶

【ラグビーワールドカップ2019日本大会の運営等に従事した団体からの活動報告】

【公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会 埼玉・熊谷地域支部 様】

熊谷ラグビー場への不審者侵入防止措置として、高さ2メートルの鋼板製のセキュリティーフェンスで会場を囲むように設置、さらにスタンドからピッチまでの距離が短く、フェンスが低くて侵入されやすいことから人的警備を強化、警備員を適切な場所に配置し対策を講じたこと等について報告を頂きました。



【開催都市】

- ・埼玉県県民生活部ラグビーワールドカップ2019大会課 様
 - ・熊谷市総合政策部ラグビーワールドカップ2019推進室 様
- (代表して埼玉県から報告を頂きました。)

車両突入対策について、侵入が予想される場所に対し、警察と連携して警備会社の車両や資機材を配置し突入防止対策を実施し、さらに熊谷ラグビー場は、最寄りの熊谷駅まで約4kmの距離があり、本大会は夜間の試合があったことから、シャトルバスによる観客輸送、電車の終電延長を検討しバス、鉄道事業者と調整を図り観客輸送対策を実施したこと等について報告を頂きました。



【埼玉県警察本部警備部オリンピック・パラリンピック対策課】

壮行試合を含めて4試合が行われ、各日とも約700人態勢で警戒警備を実施、テロ対策「彩の国」ネットワーク参画事業者様の御協力を頂き、良好な警備環境を構築したうえで、徹底した車両突入防止措置やドローン対策をはじめとするテロ未然防止及び大会の安全かつ円滑な運営という所期の目的を達成できました。



テロ対策「彩の国」ネットワークでは、大会警備に従事した各機関から貴重な報告を頂き、共有することで来年のオリンピック・パラリンピックに向けて更なるテロ未然防止を推進してまいりますので、今後も御協力をお願い致します。

御多忙中のところ、多数の御出席ありがとうございました。



STOP詐欺被害！オレオレ詐欺の電話に注意！